コンプレッサの設置に関する法規

労働安全衛生法に基づくもの

ボイラー及び圧力容器安全規則（第2種圧力容器）

【対象となる圧力容器】

●最高使用圧力0.2MPa以上で内容量40L以上の容器。
●最高使用圧力0.2MPa以上で胴内径200㎜以上でかつ胴長1000㎜以上の容器。

【お客様にて保管いただく書類】

●第2種圧力容器明細書取扱注意書。
●第2種圧力容器明細書（原本）。
●取扱説明書。

平成2年9月13日の官報で労働安全衛生法のボイラおよび圧力容器安全規則の一部が改正され、所轄労働基準監督署長への第二種圧力容器設置届出の義務はなくなりました。

ただし、圧力容器の取り扱いおよび圧力容器明細書の保管等については、従来と同一であり、大切に保管する必要があります。

【設置・使用に際して】

使用中は次の事項を守らなければなりません。

●圧力容器改造の禁止。
●第2種圧力容器明細書（原本）の保管（検定日より2年以降の再発行はできず、再検定となります。紛失した場合は、使用・販売・譲渡が禁じられます。）
●安全弁の吐出し圧力の調整。
●圧力計は、最大目盛が最高使用圧力の1.5～3倍で、最高使用圧力の位置に見易い表示があるものを使用する。
●年1回以上容器の内外面の掃除および下記の定期自主検査を実施、記録を3年間保管する。（記録用紙は取扱説明書に参考として記載してあります）本体の損傷の有無、ふたの取付ボルトの磨耗の有無、管および弁（止め弁、安全弁）の損傷の有無。
●もし圧力容器が破損事故を起した時は、速やかに第2種圧力容器事故報告書を所轄の労働基準監督署に提出する。

【適用機種】

本カタログに記載しているコンプレッサで対象となるのは、レシプロシリーズ、0.75kW～11kWのタンクマウントタイプ(但し、TFPC07B-10、TLPC07B-10を除く)とレシプロシリーズ、5.5kWのパッケージマウントタイプ、および40L以上の空気タンクです。

騒音規制法・振動規制法

【法規概要】

●法律では7.5kW以上のコンプレッサが対象となっておりますが、指定地域、規制値など運用の判断が都道府県知事に委ねられているため、都道府県により規制の内容が異なりますのでご注意ください。

【届出に必要な書類】

該当するコンプレッサの設置に当っては、以下の内容を所轄の市町村の公害担当窓口を通じて都道府県知事に、設置工事の開始または変更の30日前までに届け出なければなりません。

●氏名（代表者）または名称および住所。
●工事または事業場の名称および所在地。
※上記2項目の変更の届出は変更後30日以内です。
●特定施設の種類および能力ごとの台数。
●騒音（振動）の防止の方法。
●特定施設の配置図、その他総理府令で定める書類。

【設置・使用に際して】

また使用中は次の事項を守らなければなりません。

●工場または事業場の敷地境界線上での騒音（振動）がその地域の規制値以下であること。

フロン回収破壊法に基づくもの

フロンガス回収

平成14年4月1日よりフロン回収破壊法（正式法律名:「特定製品に係るフロン類の回収及び破壊の実施の確保等に関する法律」）が施行となり、さらにフロン類の回収を徹底するため、平成19年10月1日から改正法が施行されました。当社の冷凍式ドライヤ及び冷凍式ドライヤを搭載された圧縮機は第一種特定製品に該当し、フロン類を廃棄される時には、都道府県の登録を受けたフロン類回収業者にフロン類の回収委託を必ずして頂きますようお願い致します。併せてフロン回収後は、廃棄物処理法に基づいた廃棄処理をお願い致します。

⚠安全上のご注意

■コンプレッサの使用対象に関して

●圧縮空気を直接吸引したり呼吸器系の装置には使用しないでください。（人体に重大な障害を与える危険があります。特殊用途は弊社にお問い合わせください。）
●オイルフリーコンプレッサは圧縮工程で潤滑油を使用していませんが、大気中の水分、油分や塵埃、製造時の部品付着油分、摩耗粉、配管の錆など、微量ですが、不純物が含まれています。圧縮空気のご使用用途、ご要求の品質に合った、ドライヤ、フィルターをご使用ください。
●圧縮機の吐出し空気中には、大気中のじんあいや各種ガスおよび摺動部摩耗粉、空気タンクの鉄錆、水滴などが含まれています。
●給油式コンプレッサの吐出し空気中には油分が含まれていますので設備の必要性に応じて油分除去装置（エアフィルタ等）を設けてください。
●空気タンクのドレン内にも錆が含まれますので、ドレン排水は毎日実施願います。（ドレン抜きの目詰まりの原因となります。）
●重要製造設備に使用される場合は、保護装置の作動によりコンプレッサが停止した場合や故障に備え、予備機やそれに替わる装置をご用意願います。
●原子力関連施設など特別な維持管理や信頼性が要求される場所には適用できません。

■設置場所に関して

●直射日光や雨の当たる場所は避け、粉じん・腐食性ガス・毒性ガスのない場所に設置してください。（寿命低下・故障・破損・火災の原因となります。）
●近くに爆発性・引火性ガス（アセチレン・プロパンガスなど）・有機溶剤などの可燃物のない場所に設置してください。（爆発・発火などの原因となります。）
●圧縮機本体は防じん仕様ではありませんので、セメント、砂、ほこりなどじんあいの多い場所では使用しないでください。

■ご使用に関して

●ご使用の前に取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
●製品の改造及び部品の改造は絶対にしないでください。（性能を十分発揮出来ないばかりか寿命低下や火災事故などの原因となります。）
●本製品は日本国内用として製造しております。海外でのご使用はご相談ください。

■保守・点検に関して

●本カタログに記載のコンプレッサは定期的な保守・点検が必要です。取扱説明書をよくお読みのうえ必ず実施してください。

※この安全上のご注意は必要最低限のものです。ご使用の際は取扱説明書に示す安全事項、国や自治体の消防、電気、安全関連の法規、規則、またそれぞれの企業や事業所で規則・規定として守るべき事項に従ってください。

お問い合わせはお近くの当社支店・営業所へ

営業所	TEL	FAX
東日本営業部	☎(03)5483-5070	FAX (03)5483-5091
札幌営業所	☎(011)831-6141	FAX (011)831-6144
東北営業所	☎(022)284-1257	FAX (022)284-1268
北関東営業所	☎(027)370-8222	FAX (027)361-2700
栃木営業所	☎(028)688-1080	FAX (028)653-3899
新潟営業所	☎(025)232-3510	FAX (025)232-3517
埼玉営業所	☎(048)652-6880	FAX (048)652-7024
東京支店	☎(03)5483-5070	FAX (03)5483-5091
神奈川営業所	☎(045)979-3955	FAX (045)979-3958
西日本営業部	☎(06)6458-5971	FAX (06)6458-5978
中部支店	☎(052)412-3221	FAX (052)412-3229
関西支店	☎(06)6458-5971	FAX (06)6458-5978
岡山営業所	☎(086)805-8681	FAX (086)245-3263
広島営業所	☎(082)282-1428	FAX (082)282-1430
福岡営業所	☎(092)411-1005	FAX (092)471-6528

主に大豆油を使用した植物性Non-Vocタイプのインクを使用し水質汚染の原因となる有害な廃液が発生しない「水なし印刷」を採用しました。

●本カタログに記載の仕様は商品改良のため、予告なく変更することがあります。
●仕様変更などにより、写真や内容が一部商品と異なる場合があります。

■お問い合わせは

アネスト岩田株式会社

〒223-8501 神奈川県横浜市港北区新吉田町3176

お客様相談室 0120-917-144（フリーダイヤル）

ホームページ http://www.anest-iwata.co.jp/

E-Mail: apinfo@anest-iwata.co.jp

Printed in Japan **CAT.No.AP-C-79** 2011.06.改10.SA★29

レシプロコンプレッサ

総合カタログ(0.2~11kW)

モデルチェンジ! TLP-Eシリーズ 5.5kW~11kW

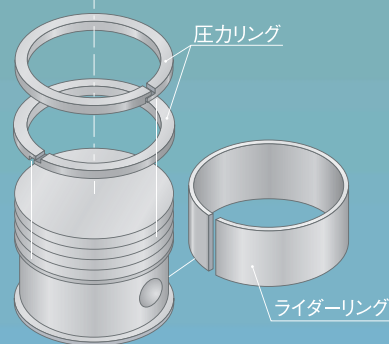
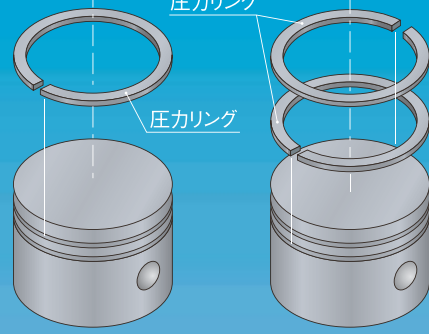
Reciprocating Compressor

よりパワフルに、より優しく、快適に。

レシプロオイルフリーコンプレッサの革命。

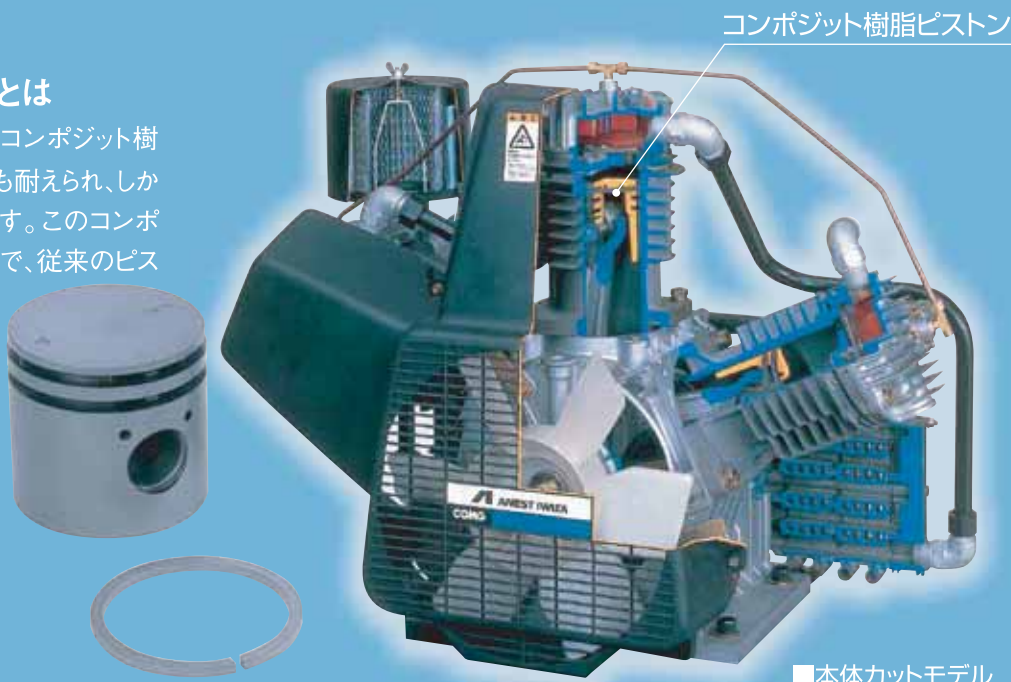
世界初のコンポジット樹脂ピストンを使用

コンポジットピストンがオイルフリーコンプレッサの常識を変えました。

■従来オイルフリーピストン

■コンポジット樹脂ピストン

オイルフリーコンプレッサのライフ上の最大の問題を コンポジットピストンが解決しました。

コンポジット樹脂ピストンとは

耐熱性熱硬化性樹脂を使ったコンポジット樹脂ピストンは高温の連続使用にも耐えられ、しかも優れた摩耗特性を持っています。このコンポジット樹脂ピストンを使用したことで、従来のピストンには必要だったライダーリングを取り外すことができ、コンプレッサに致命傷を与える焼き付きやカジリなど故障の不安を解消しました。また、圧力リングにも耐熱性、耐摩耗性の高いテフロン®系樹脂を使用しています。

■本体カットモデル

オイルフリーコンプレッサ 4つのメリット

潤滑油を全く使わないオイルフリー式ですから空気はいつもクリーン。
日常のオイル管理の必要がなく、オイルミストや配管の汚れの心配もいりません。

ロングライフ

- ●独自のコンポジット樹脂ピストンの採用でメンテナンスサイクルが延長されました。
- ●2ウェイ冷却で冷却効果が増大(2.2kW以上)。
- ●高性能大容量吸込フィルター採用で管理も容易になりました。

パワフル

- ●2段圧縮方式(5.5kW機以上)を採用。
- ●タンクタイプは圧力1MPa、パッケージタイプは圧力0.85MPaの高圧化を実現しました。
- ●パッケージタイプ1.4MPa仕様もございます。

冷凍式エアードライヤ

吸込口フィルター

操作パネル

全閉外扇モーター

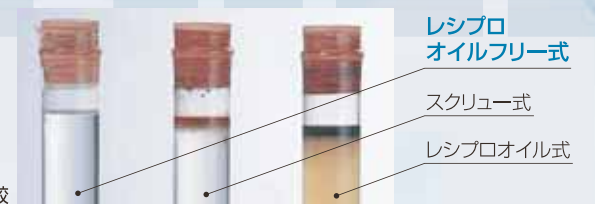
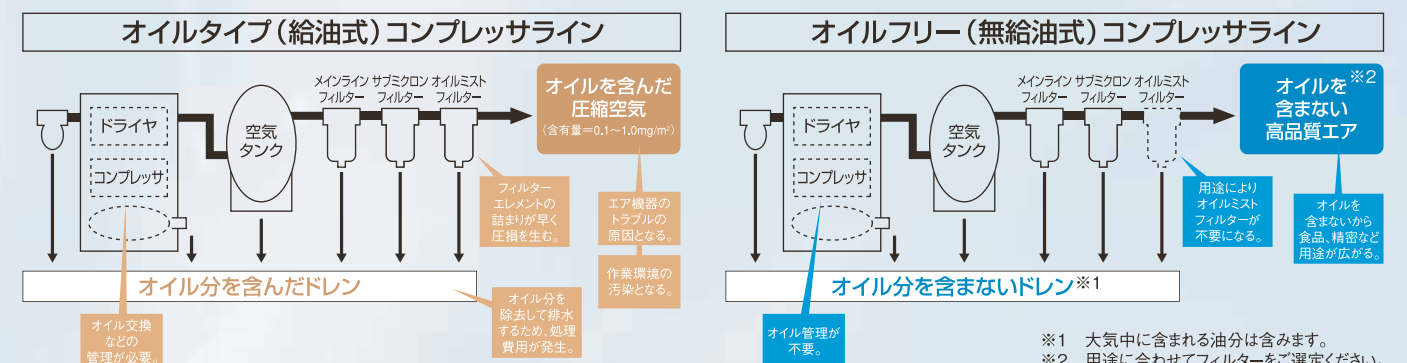
CFP110CB-8.5D

セーフティ設計

- ●全覆いベルトガードを危険な回転部分に装備しているので安心です。(タンクマウントタイプ)
- ●全閉外扇モーター標準搭載。チリや湿気によるトラブルを防ぎます。
- ●5.5kW以上はクランク室内への粉塵の侵入を防ぐ防塵フィルターを標準装備しています。

クリーン

- ●オイルフリーですから圧縮室内では油分を使用しておりません。環境に優しく、ドレン処理費用も削減できます。※大気中に含まれる油分は含みます。

排出されたドレンの比較

■ワンポイントアドバイス —給油式と「オイルフリー」との違い—

タンクマウントタイプ

TFU,TFP シリーズ

〈用途〉
- ●食品、飲料、たばこ
- ●繊維工業
- ●パルプ、紙加工
- ●レジャーサービス
- ●塗装
- ●その他

TFP02B-10　TFP07B-10　TFP22B-10

TFP37BB-10

TFP75BB-10

〈特長〉
- ●オイルフリーですので高品質なクリーンエアーを提供します。
- ●コンポジット樹脂ピストンの採用で、焼き付きやカジリがなく、耐久性に優れています。
- ●全閉外扇モーターを搭載し、ゴミやチリによるモータートラブルを防ぎます。
- ●オイルフリーですが、1.0MPaのパワフルなコンプレッサです。
（5.5kW機以上は2段圧縮方式を採用）
- ●5.5kW機以上には防塵フィルターキットを標準装備しています。

■仕様

形　式	電動機 定格出力 kW{PS}	運転 制御方式	制御圧力 MPa	吐出し 空気量 L/min	空気タンク 容積 L	空気 取出口 B	回転速度 min⁻¹(rpm)	外形寸法 (全幅×奥行×全高) ㎜	質量 kg	騒音値 (正面1.5m) dB(A)	電圧 V
TFP02B-10	0.2	圧力 開閉器	0.8～1.0	15/17	20	G1/4×1 ボールコック	1440/1730(100V) 1400/1710(200V)	460×300×600	23	64	単相100V 三相200V
TFP04B-10	0.4			35/40			1430/1720(100V) 1370/1670(200V)	460×300×630	25		
TFU07-7	0.75{1}	アンローダ	0.55～0.7	97	50		1640	800×375×735	三相52 単相56	71	
TFPC07B-10		圧力 開閉器	0.8～1.0	75	39		1540	770×350×675	三相48 単相52		
TFP07B-10					50			800×375×705	三相52 単相56		
TFP15B-10	1.5{2}			160	70		1240	1065×385×800	74		三相200V
TFP22B-10	2.2{3}			235	80	G1/4×2 ボールコック	1025	1200×425×840	94		
TFP37BB-10	3.7{5}			370	120	Rc3/4×1 ボールバルブ	1050	1400×450×955	139	75	
TFP55BB-10	5.5{7.5}			580	165		940	1430×530×1040	184		
TFP75BB-10	7.5{10}			825	220	G1/4×1 ボールコック	960	1500×580×1110	237	76	
TFP110BB-10	11{15}			1200	250		1100	1685×660×1110	288	79	

※1.吐出し空気量は、最高圧力時に吐出す空気量を吸込状態（大気圧）に換算した値です。保証値については別途お問い合わせください。
※2.騒音値は全負荷時、無響音室での測定値です。（お客様のご使用になる設置環境により、騒音値は異なります。）

パッケージタイプ

CFPシリーズ

〈用途〉
- ●食品、飲料
- ●薬品
- ●歯科医療機
- ●窒素発生機
- ●工作機械のエアー源
- ●印刷
- ●塗装
- ●その他

CFP15C-8.5MD

CFP37CB-8.5

CFP75CB-8.5

CFP110CB-8.5D

〈特長〉
- ●タンクマウント同様、コンポジット樹脂ピストン、全閉外扇モーターを採用、耐久性に優れクリーンなエアーを供給します。
- ●シンプルで経済的。
- ●パッケージタイプですので静音性に優れています。
- ●オイルフリーですが、0.85MPaのパワフルなコンプレッサです。
（5.5kW以上は2段圧縮方式を採用）
- ●5.5kW以上は1.4MPa仕様もございます。

■仕様

	形　式	電動機 定格出力 kW{PS}	運転 制御方式	制御圧力 MPa	吐出し 空気量 L/min	空気タンク 容積 L	空気 取出口 B	回転速度 min⁻¹(rpm)	ドライヤ 出口空気露点 ℃	ドライヤ 冷媒	外形寸法 (全幅×奥行×全高) ㎜	質量 kg	騒音値 (正面1.5m) dB(A)	電圧 V
ドライヤ無し	CFP07C-8.5	0.75{1}	圧力 開閉器	0.7～0.85	80	25	G1/4×1 ボールコック	1400	—	—	625×540×760	66	52	単相100V 三相200V
	CFP15C-8.5	1.5{2}			160			1240			693×585×840	86	55	三相200V
	CFP22C-8.5	2.2{3}			260	39	Rc3/8×1 ボールバルブ	1100			890×655×985	136	53	
	CFP37CB-8.5	3.7{5}			375			1050				140	56	
	CFP55CB-8.5	5.5{7.5}			565	70	Rc3/4×1 ボールバルブ	940			1170×745×1100	245		
	CFP75CB-8.5	7.5{10}			825			960			1230×870×1115	305		
	CFP110CB-8.5	11{15}	マニュアル デュアル		1140	75		1100				340	59	
ドライヤ付	CFP07C-8.5D	0.75{1}	圧力 開閉器		70	25	G1/4×1 ボールコック	1400	15以下（加圧下）	メンブレン式	625×540×760	68	52	単相100V 三相200V
	CFP15C-8.5D	1.5{2}			160			1240		HFC134a	693×585×1000	105	55	三相200V
	CFP15C-8.5MD	1.5{2}			150			1320		メンブレン式	693×585×840	87		
	CFP22C-8.5D	2.2{3}			260	39	Rc3/8×1 ボールバルブ	1100		HFC 134a	890×655×1120	152	53	
	CFP37CB-8.5D	3.7{5}			375			1050			890×655×1200	170	56	
	CFP55CB-8.5D	5.5{7.5}			565	70	Rc3/4×1 ボールバルブ	940			1170×745×1530	320		
	CFP75CB-8.5D	7.5{10}			825			960			1230×870×1495	380		
	CFP110CB-8.5D	11{15}	マニュアル デュアル		1140	75		1100				415	59	
	CFP55CB-14D	5.5{7.5}	圧力 開閉器	1.15～1.4	540	70		940			1170×745×1530	320	57	
	CFP75CB-14D	7.5{10}			725			860			1230×870×1495	380		
	CFP110CB-14D	11{15}	マニュアル デュアル		1055	75		970				415	60	

※1.吐出し空気量は、最高圧力時に吐出す空気量を吸込状態（大気圧）に換算した値です。保証値については別途お問い合わせください。
※2.騒音値は全負荷時、無響音室での測定値です。（お客様のご使用になる設置環境により、騒音値は異なります。）

軽便タイプ

PFU, PFUEシリーズ

〈用途〉

- 建築塗装（吹付塗装）
- 建築工事
  （大工、左官工事のエアー源）
- 板金（エアー工具）
- その他出張作業用のエアー源

PFUE07B-10

〈特長〉

- 圧縮機本体は自己潤滑機能を持つコンポジット樹脂ピストンの採用で潤滑油が不要。焼き付きやカジリもありません。
- 回転部分に全覆いベルトガードを装備し、より高い安全性を確保しました。
- 軽便形は車への積み込みが容易です。
- モーター仕様とガソリンエンジン仕様がございます。

■仕様

形　式	原動機	原動機定格出力 kW {PS}	運転制御方式	制御圧力 MPa	吐出し空気量 L/min	空気タンク容積 L	空気取出口 B	回転速度 min⁻¹(rpm)	外形寸法（全幅×奥行×全高）㎜	質量 kg	騒音値（正面7m）dB (A)
PFU07-7	モーター（単相100V）	0.75 {1}	自動アンローダ	0.55〜0.7	97	11	G1/4×1 ボールコック	1640	840×380×545	44	68（正面1.5m）
PFUE07B-10	ガソリンエンジン			0.8〜1.0	80				840×380×545		72

※1.吐出し空気量は、最高圧力時に吐出す空気量を吸込状態（大気圧）に換算した値です。保証値については別途お問い合わせください。
※2.騒音値は、全負荷時、無響音室での測定値です。（お客様のご使用になる設置環境により、騒音値は異なります。）

エンジンパッケージタイプ

CFUEシリーズ

〈用途〉

- 建築塗装（吹付塗装）
- 建築工事
  （大工、左官工事のエアー源）
- 板金（エアー工具）
- その他出張作業用のエアー源

CFUE22B-7

CFUE37-7S

〈特長〉

- 圧縮機が無負荷時には、エンジンの回転を自動的に低回転に抑えるスローダウン機構を採用しています。これによりエンジンの低燃費とコンプレッサの静かさを一段と実現しました。
- 全機種に保有者名を記入できるネームプレートが付属していますので、保有者の確認や盗難防止が可能です。
- セル付きエンジン仕様、バッテリー標準搭載仕様がございます。

■仕様

形　式	原動機	原動機定格出力 kW {PS}	運転制御方式	制御圧力 MPa	吐出し空気量 L/min	空気タンク容積 L	空気取出口 B	回転速度 min⁻¹(rpm)	外形寸法（全幅×奥行×全高）㎜	質量 kg	騒音値（正面7m）dB (A)
CFUE22B-7	ガソリンエンジン	2.2 {3}	自動アンローダ（減速機能付）	0.55〜0.7	270	5	G1/4×2 ボールコック	2050	875×515×615	83	62 (53)
CFUE22B-7S（セル式）										95	
CFUE37-7S（セル式）		3.7 {5}			450			1920	1040×555×640	127	63 (56)

※1.吐出し空気量は、最高圧力時に吐出す空気量を吸込状態（大気圧）に換算した値です。保証値については別途お問い合わせください。
※2.騒音値は、全負荷時、無響音室での測定値です。（お客様のご使用になる設置環境により、騒音値は異なります。）　※3.（　）内の数値はアンローダ制御時のものです。

ハンディタイプ

OFPシリーズ

〈用途〉

- 良質なエアーを必要とするさまざまな用途に
- 釘打機、補修塗装用
  （ハンディタイプ）

OFP-041C

注）ご使用になる際、立てたままで使用できません。
横にした状態でご使用ください。

OFP-07C
（タンクマウントタイプ）

〈特長〉

- 圧縮機本体に、特殊軽合金を採用し大幅な軽量化とコンパクト化を図りました。
- 世界で初めてのコンポジット樹脂ピストンの採用により、信頼性、耐久性が一段と向上しました。
- 単相100V仕様ですので家庭用電源で手軽にご使用いただけます。
- ハンディタイプは減圧弁を標準装備しておりますので、すぐにご使用いただけます。

■仕様

形　式	電動機定格出力 kW {PS}	運転制御方式	制御圧力 MPa	吐出し空気量 (50/60Hz) L/min	空気タンク容積 L	空気取出口 B	回転速度 (50/60Hz) min⁻¹(rpm)	外形寸法（全幅×奥行×全高）㎜	質量 kg	騒音値（正面1.5m）(50/60Hz) dB (A)	電圧 V
OFP-041C	0.4 {1/2}	圧力開閉器	0.69〜0.88	40	5	G1/4×1 ボールコック	1430/1710	545×360×245	21	61/64	単相100V
OFP-071C	0.75 {1}			70		G1/4×1 ボールコック 1/4×1 カプラ	1410/1700		25	70/72	
OFP-07C			0.5〜0.7	93	36	G1/4×1 ボールコック	1430/1730	760×300×650	36	70	

※1.吐出し空気量は、制御圧力範囲内の中間圧力時に吐出す空気量を吸込状態（大気圧）に換算した値です。保証値については別途お問い合わせください。
※2.騒音値は、全負荷時、無響音室での測定値です。　※3.OFP-041C、071Cについては受注生産です。価格・納期は支店・営業所にお問い合わせください。

タンクマウントタイプ

TLPシリーズ

TLP22B-10　TLP37B-10　TLP55E-10 TLP55E-14

TLP22B-14　TLP37B-14　TLP75E-10 TLP75E-14　TLP110E-10 TLP110E-14

〈特長〉

- 制御は圧力開閉器式でシンプルに。
- 使いやすく、しかも経済的です。

■仕様

形　式	電動機定格出力 kW {PS}	運転制御方式	制御圧力 MPa	吐出し空気量 L/min	空気タンク容積 L	空気取出口 B	回転速度 min⁻¹(rpm)	外形寸法（全幅×奥行×全高）㎜	質量 kg	騒音値（正面1.5m）dB (A)	オイルアラーム	電圧 V
TLPC07B-10	0.75 {1}	圧力開閉器	0.8〜1.0	75	39	G1/4×1 ボールコック	1150	760×350×690	48	69	—	三相200V
TLP15B-10	1.5 {2}			165	70		1240	1065×385×800	74			
TLP22B-10	2.2 {3}			255	80	G1/4×2 ボールコック	1025	1200×425×840	94	70	オプション (POA-225)	
TLP37B-10	3.7 {5}			400	120	Rc3/4×1 ボールバルブ G1/4×1 ボールコック	1150	1400×450×955	133	73		
TLP55E-10	5.5 {7.5}			630	155		1110	1334×571×1002	201	71	オプション (POA-22E)	
TLP75E-10	7.5 {10}			855	180		960	1535×585×1089	252	73		
TLP110E-10	11 {15}			1285	200		1100	1684×650×1097	300	76		
TLP22B-14	2.2 {3}		1.15〜1.4	235	165	Rc3/4×1 ボールバルブ G1/4×1 ボールコック	700	1430×475×990	140	67	オプション (POA-225)	
TLP37B-14	3.7 {5}			390	220		1150	1500×500×1030	170	71		
TLP55E-14	5.5 {7.5}			590	180		1010	1535×571×1002	212	72	オプション (POA-22E)	
TLP75E-14	7.5 {10}			755	180		860	1535×585×1089	251	74		
TLP110E-14	11 {15}			1125	200		970	1684×650×1097	299	77		

※1.吐出し空気量は、最高圧力時に吐出す空気量を吸込状態（大気圧）に換算した値です。保証値については別途お問い合わせください。
※2.騒音値は、全負荷時、無響音室での測定値です。（お客様のご使用になる設置環境により、騒音値は異なります。）
※3.間欠運転でご使用される場合はオプションの中間水分離器セットの取付をおすすめします。
（オイルタイプ2.2kW1.4MPa機、3.7kW〜11kW機）詳細につきましては当社支店・営業所にお問合わせください。

軽便タイプ

PLU, PLUEシリーズ

PLUE15B-10

PLUE22-10S
（ガソリンエンジン）

PLUE22B-10

PLUE37B-10

〈用途〉

- 建築塗装（吹付塗装）
- 建築工事
  （大工、左官工事のエアー源）
- 板金（エアー工具）
- その他出張作業用のエアー源

〈特長〉

- 最高圧力1.0MPaを実現し、中圧用途にも対応。高所、遠隔作業が容易です。
- 軽量、コンパクト設計で現場への運搬移動に便利です。

■仕様

形　式	原動機	原動機定格出力 kW {PS}	運転制御方式	制御圧力 MPa	吐出し空気量 L/min	空気タンク容積 L	空気取出口 B	回転速度 min⁻¹(rpm)	外形寸法（全幅×奥行×全高）㎜	質量 kg	騒音値（正面7m）dB (A)
PLU15-7	モーター（三相200V）	1.5 {2}	自動アンローダ	0.55〜0.7	195	11	G1/4×1 ボールコック	1310	820×375×620	51	68（正面1.5m）
PLUE15B-10	ガソリンエンジン			0.8〜1.0	170			1350	840×355×620	49	74
PLUE22B-10		2.2 {3}			265		G1/4×2 ボールコック	1150	900×405×680	60	76
PLUE22-10S（セル式）						15			1160×445×710	77	
PLUE37B-10		3.7 {5}			395			1640	1160×425×710	77	80

※1.吐出し空気量は、最高圧力時に吐出す空気量を吸込状態（大気圧）に換算した値です。保証値については別途お問い合わせください。
※2.騒音値は、全負荷時、無響音室での測定値です。（お客様のご使用になる設置環境により、騒音値は異なります。）

パッケージタイプ

CLPシリーズ

〈特長〉

- シンプルで経済的。
- パッケージタイプですので静音性に優れています。
- オイルアラーム標準装備です。

CLP15C-8.5D　CLP37C-8.5　CLP75C-8.5　CLP110C-8.5D

■仕様

	形式	電動機定格出力 kW{PS}	運転制御方式	制御圧力 MPa	吐出し空気量 L/min	空気タンク容積 L	空気取出口 B	回転速度 min^{-1}(rpm)	ドライヤ 出口空気露点 ℃	ドライヤ 冷媒	外形寸法（全幅×奥行×全高） mm	質量 kg	騒音値（正面1.5m） dB(A)	オイルアラーム	電圧 V
ドライヤ無し	CLP15C-8.5	1.5{2}	圧力開閉器	0.7～0.85	165	25	G1/4×1 ボールコック	1240	—	—	693×585×840	86	53	標準装備	三相200V
	CLP22C-8.5	2.2{3}			275	39	Rc3/8×1 ボールバルブ	1100			890×655×985	136	51		
	CLP37C-8.5	3.7{5}			415			1150				140	54		
	CLP55C-8.5	5.5{7.5}			605	70	Rc3/4×1 ボールバルブ	1110			1170×745×1100	240	56		
	CLP75C-8.5	7.5{10}			845			960			1230×870×1100	281			
	CLP110C-8.5	11{15}	マニュアルデュアル		1215	75		1100			1230×925×1100	323	59		
	CLP22C-14	2.2{3}	圧力開閉器	1.15～1.4	235	39	Rc3/8×1 ボールバルブ	700			890×655×985	141	51		
	CLP37C-14	3.7{5}			390			1150				150	54		
	CLP55C-14	5.5{7.5}			570	70	Rc3/4×1 ボールバルブ	1010			1170×745×1100	240	56		
	CLP75C-14	7.5{10}			740			860			1230×870×1100	281			
	CLP110C-14	11{15}	マニュアルデュアル		1075	75		1050			1230×925×1100	323	59		
ドライヤ付き	CLP15C-8.5D	1.5{2}	圧力開閉器	0.7～0.85	165	25	G1/4×1 ボールコック	1240	15以下（加圧下）	HFC 134a	693×585×1000	105	53		
	CLP22C-8.5D	2.2{3}			275	39	Rc3/8×1 ボールバルブ	1100			890×655×1120	152	51		
	CLP37C-8.5D	3.7{5}			415			1150			890×655×1200	175	54		
	CLP55C-8.5D	5.5{7.5}			605	70	Rc3/4×1 ボールバルブ	1110			1170×745×1530	311	56		
	CLP75C-8.5D	7.5{10}			845			960			1230×870×1480	356			
	CLP110C-8.5D	11{15}	マニュアルデュアル		1215	75		1100			1230×925×1480	398	59		
	CLP22C-14D	2.2{3}	圧力開閉器	1.15～1.4	235	39	Rc3/8×1 ボールバルブ	700			890×655×1200	165	51		
	CLP37C-14D	3.7{5}			390			1150				176	54		
	CLP55C-14D	5.5{7.5}			570	70	Rc3/4×1 ボールバルブ	1010			1170×745×1530	311	56		
	CLP75C-14D	7.5{10}			740			860			1230×870×1480	356			
	CLP110C-14D	11{15}	マニュアルデュアル		1075	75		1050			1230×925×1480	398	59		

※1.吐出し空気量は、最高圧力時に吐出す空気量を吸込状態（大気圧）に換算した平均値です。保証値については別途お問い合わせください。
※2.騒音値は、全負荷時、無響音室での測定値です。（お客様のご使用になる設置環境により、騒音値は異なります。）
※3.間欠運転でご使用される場合はオプションの中間水分離器セットの取付をおすすめします。（オイルタイプ2.2kW1.4MPa機、3.7kW～11kW機）詳細につきましては当社支店・営業所にお問合わせください。

エンジン駆動タイプ

TLUEシリーズ

〈用途〉

- タイヤ充気、エアーツールの駆動源
- 建設機械の駆動源及び整備作業用

TLUE22B-14S

〈特長〉

- パワフルな1.4MPa仕様です。

■仕様

形式	原動機	原動機定格出力 kW{PS}	運転制御方式	制御圧力 MPa	吐出し空気量 L/min	空気タンク容積 L	空気取出口 B	回転速度 min^{-1}(rpm)	外形寸法（全幅×奥行×全高） mm	質量 kg	騒音値（正面7m） dB(A)
TLUE22B-14S	ガソリンエンジン	2.2{3}	自動アンローダ（減速機能付）	1.15～1.4	235	165	Rc3/4×1 ストップバルブ	920	1430×480×1000	145	81(70)
TLUE37B-14S		3.7{5}			390			1100		165	82(70)
TLUE75B-14S		7.5{10}	自動アンローダ		755	220	G1/4×1 ボールコック	860	1620×700×1100	260	84

※1.吐出し空気量は、最高圧力時に吐出す空気量を吸込状態（大気圧）に換算した値です。保証値については別途お問い合わせください。
※2.騒音値は、全負荷時、無響音室での測定値です。（お客様のご使用になる設置環境により、騒音値は異なります。）
※3.（　）内の数値はアンローダ制御時のものです。

OILFREE BOOSTER COMPRESSOR ESTIBO オイルフリーブースターコンプレッサ

クリーンエアーでロングライフ。
世界初のオイルフリーブースターコンプレッサ。

エンクロージャータイプ

EFBSシリーズ

〈特長〉

- 小形ブースターコンプレッサでは世界初のオイルフリータイプです。
- ロングメンテナンスサイクルです。

EFBS04-9.5

EFBS07-9.5

〈仕様〉

形式	原動機定格出力 kW	運転制御方式	吸込み気体圧力範囲 MPa	制御圧力 MPa	吐出し空気量(50Hz/60Hz) L/min	空気タンク容積 L	空気取入口 B	空気取出口 B	外形寸法（全幅×奥行×全高） mm	質量 kg	騒音値（正面1.5m）(50Hz/60Hz) dB(A)	電圧 V
EFBS04-9.5	0.4	圧力開閉器	0.4以上	0.8～0.95	220/270	25	Rc 3/8×1	Rc 3/8×1 ボールバルブ	530×285×625	28	63/64	三相200V
EFBS07-9.5	0.75				370/430	39			775×330×660	45	66/67	
EFBS04-9.5-100	0.4				220/270	25			530×285×625	28	63/64	単相100V
EFBS07-9.5-100	0.75				370/430	39			775×330×660	45	66/67	

※1.吐出し空気量は吸込み圧力0.5MPa、吐出圧力0.95MPa時に吐出す空気量を大気圧に換算した値です。　※2.吸込みに供給する空気（ガス）は、液状のドレン水やオイルミスト等を含まない清浄な空気としてください。　※3.騒音値は正面1.5m全負荷連続運転時無響音室で測定した値です。　※4.EFBS04･07は50Hz･60Hz兼用品です。周波数により性能が異なります。EFBS15は50Hz･60Hz専用品です。ご注文の際は周波数をご指定ください。　※5.腐食性ガスの発生するおそれがある場所でのご使用はできません。　※6.フィルタ(5μm)は付属品です。　※7.窒素ガス･ドライエアー(大気圧露点-40℃以下の乾燥空気)はオプションにて対応いたします。(EFBS15-10は除く)　※8.オイルを含む気体を吸込ませる場合は、オイルミストフィルタ(別売り)を設置してください。

パッケージタイプ

CFBSシリーズ

〈特長〉

- ブースターコンプレッサでは世界初のオイルフリータイプです。
- 静音性に優れたパッケージタイプ（タンク内蔵）です。
- 広範囲の使用圧力対応が可能です。

CFBS37-14
CFBS55-14

〈仕様〉

形式	電動機定格出力 kW{PS}	運転制御方式	吸込み気体圧力範囲 MPa	制御圧力 MPa 出荷時設定	制御圧力 MPa 調整可能範囲	吐出し空気量 L/min	空気タンク容積 L	空気取入口 B	空気取出口 B	外形寸法（全幅×奥行×全高） mm	質量 kg	騒音値（正面1.5m） dB(A)	電圧 V
CFBS37-14	3.7{5}	マイコンオートデュアル	0.2～0.5	1.2～1.4	上限圧 1.4～下限圧+0.15以上 下限圧 吸込み気体圧力+0.2以上	1080	70	Rc 3/4×1 ボールバルブ	Rc 3/4×1 ボールバルブ	1180×750×1100	215	55	三相200V
CFBS55-14	5.5{7.5}					1750					235	56	
CFBS110-10	5.5×2{7.5×2}	マルチステージ制御		0.8～1.0	上限圧 1.0～下限圧+0.15以上 下限圧 吸込み気体圧力+0.2以上	3800	—	Rc 1×1 ボールバルブ	Rc 1×1 ボールバルブ	1350×750×1650	500	60	

※1.吐出し空気量は吸込み圧力0.5MPa、吐出し圧力1.4MPa時に吐出す空気量を大気圧に換算した値です。　※2.吸込み気体圧力が0.5MPa以上となる場合は、減圧弁（別売）で0.5MPa以下に減圧してください。　※3.吸込み気体中に液状ドレンが混入しないように、必ず吸込み側に60L以上の空気タンク（別売）を設置してください。　※4.オイルを含む気体を吸込ませる場合は、オイルミストフィルタ（別売）を設置してください。　※5.騒音値は正面1.5m全負荷連続運転時無響音室で測定した値です。　※6.本製品は、50Hz、60Hz各専用品です。ご注文の際は周波数をご指定ください。
※7.腐食性ガスの発生するおそれがある場所でのご使用はできません。　※8.メインラインフィルタ（5μm）は付属品です。　※9.接続用のゴムホースは別途ご購入ください。
※10.窒素ガス･ドライエアー（大気圧露点ー40℃以下の乾燥空気）はオプションで対応します。

ブースターコンプレッサ

3.0MPaハイパワー。

パッケージタイプ

CLBSシリーズ

〈特長〉

- 3.0MPaオイルタイプブースターコンプレッサです。
- 静音性に優れたパッケージタイプ（タンク内蔵）です。
- 広範囲の使用圧力対応が可能です。
- 使用される装置との運転信号など、外部信号の入出力にもオプション対応できます。

CLBS55B-30
CLBS75B-30

〈用途〉

- レーザー加工
- 樹脂のブロー成形等

〈仕様〉

形式	電動機定格出力 kW{PS}	運転制御方式	吸込み気体圧力範囲 MPa	制御圧力 MPa 出荷時設定	制御圧力 MPa 調整可能範囲	吐出し空気量 L/min	空気タンク容積 L	空気取入口 B	空気取出口 B	外形寸法（全幅×奥行×全高） mm	質量 kg	騒音値（正面1.5m） dB(A)	電圧 V
CLBS55B-30	5.5{7.5}	マイコンオートデュアル	0.5～1.0	2.8～3.0	上限圧 3.0～下限圧+0.2以上 下限圧 吸込み気体圧力+0.2以上	1300	70	Rc 3/4×1 ボールバルブ	Rc 3/4×1 ボールバルブ	1230×870×1115	340	56	三相200V
CLBS75B-30	7.5{10}					2100					375		

※1.吐出し空気量は吸込み圧力1.0MPa、吐出し圧力3.0MPa時に吐出す空気量を大気圧に換算した値です。　※2.吸込み気体圧力が1.0MPa以上となる場合は、減圧弁（別売）で1.0MPa以下に減圧してください。　※3.吸込み気体中に液状ドレンが混入しないように、必ず吸込み側に60L以上の空気タンク（別売）を設置してください。　※4.騒音値は正面1.5m全負荷連続運転時無響音室で測定した値です。　※5.本製品は、50Hz、60Hz各専用品です。ご注文の際は周波数をご指定ください。　※6.腐食性ガスの発生するおそれがある場所でのご使用はできません。　※7メインラインフィルタ（5μm）は付属品です。　※8.接続用のゴムホースは別途ご購入ください。

Optional Parts

台数制御盤 MUC-2

●複数台（最大4台）のコンプレッサを空気の使用量に応じて効率よく運転し、運転時間の平均化と省エネ化を高め、メンテナンスを容易にする補助機器です。

■台数制御盤仕様

項目＼形式	MUC-2
制御台数	4台（最大）
出力・電源	無電圧接点　AC200V±10%
消費電力	45W
制御圧力	0.3〜1.99MPa
制御モード	ロータリー制御
	同時発停
	交互（2×2）
表示項目	タンク圧力、設定値、運転機

※1.空気タンクが必要です。
※2.接続可能な機種及び接続方法については当社支店・営業所までお問い合せください。

レシプロコンプレッサオイル

●コンプレッサをより長く、快適にご利用いただくために純正オイルをご使用ください。
0.5L、1L、20Lの3種類をご用意しております。

オイルアラーム

●圧縮機本体の潤滑油量を検知し、自動停止させることによりコンプレッサの焼損トラブルを防ぎます。

形　式	適応圧縮機	警報方式	適応温度	電　源
POA-225	TLP22(B)-10, TLP22B-14 TLP37(B)-10, TLP37B-14	オイルアラーム本体 表示ランプ（赤）が点灯し 圧縮機停止	0〜40℃	AC200V 50/60Hz
POA-22E	TLP55E-10, TLP75E-10, TLP110E-10 TLP55E-14, TLP75E-14, TLP110E-14	電装ボックス 表示ランプ（赤）が点灯し 圧縮機停止	0〜40℃	AC200V 50/60Hz

■POA-223取付例

防じんフィルタキット（オイルフリータイプの5.5kW機以上は標準装備です。）

●コンプレッサを長時間トラブルなくご使用いただくためにはよい設置環境が理想的ですが、多じん環境に設置せざるを得ない場合には、防じんフィルタキットの取付をお勧めします。クランクケース解放部からじんあいが入るのを防ぎベアリングをはじめ内部部品を保護します。

形　式	適応圧縮機本体
OCX-944	オイルフリータイプ1.5kW
OCX-948B	オイルフリータイプ2.2kW, 3.7kW

中間水分離器キット

●間欠運転でご使用されるお客様、オイルの乳化による白濁を気にされるお客様向けのオプションキットです。

形　式	使用機種
OCX-882	CLP75C-8.5（D）,14（D）
OCX-883	CLP55C-8.5（D）,14（D）
OCX-884	TLP37B-14/CLP37C-14（D）
OCX-885	TLP37B-10/TLP22B-14/CLP37C-8.5（D）/CLP22C-14（D）
OCX-886	CLP110C-8.5（D）,14（D）

エアートランスホーマ

●エアートランスホーマは空気清浄器と減圧弁をコンパクトに一体化した経済的な空気清浄器です。

RR-AP4B形：向って右側がタンク圧力（元圧）、左側は調整圧力で圧力計の値です。
FR形：取付が簡単なミニチュアタイプです。
RR-A形：向って右側がタンク圧力（元圧）、左側は調整圧力で圧力計の値です。
RR-AS形：空気取出口が2ヶ所とも調整圧力です。
RR-AT形：高圧力（1.0MPa以上）の場合にご使用ください。

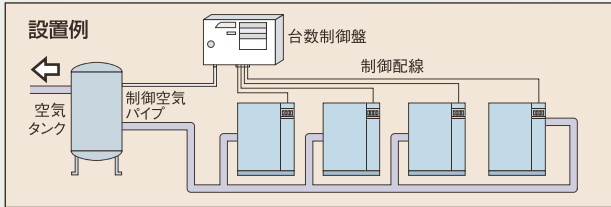
■RR-AP4B取付例
RR-AP4BをTLP-Eシリーズに接続する場合は、接続の為の継手が別途必要となります。

■RR-A

■コンプレッサ取付型

形　式	空気取出口	ドレン方式	空気流量 L/min	1次側最高圧力 MPa	2次側最高圧力 MPa	最高使用温度（流体温度）℃	ろ過度	適応圧縮機	備　考
RR-AP4B	G1/4	手動	780	1.4	0.05〜1.13	80	20μm	タンクマウントタイプ全機種※	空気流量は1次側圧力0.69MPa、2次側圧力0.49MPa時のものです。また、その時の圧力降下は0.05MPaです。

■壁掛け型、別置型

形　式	空気取出口	ドレン方式	空気流量 L/min	1次側最高圧力 MPa	2次側最高圧力 MPa	最高使用温度（流体温度）℃	ろ過度	備　考
FR-102CMG	Rc1/4	手動	180	1.0	0.04〜0.83	65	20μm	空気流量は1次側圧力0.69MPa、2次側圧力0.49MPa時のものです。また、その時の圧力降下は0.05MPaです。
RR-A	G1/4		780	1.0	0.05〜0.78	80		
RR-AS								
RR-AT				1.4	0.05〜1.13			

コンプレッサを快適に効率よく使うために

設置について

コンプレッサは設置環境により、かなり影響され故障の原因となる事があります。
長く快適にご使用いただくために次の点にご注意ください。

ゴミやほこりの少ない場所を選んでください。
●鉄粉・石粉・研磨粉・木屑などを吸い込むと、吸込フィルタの目詰まりによる性能低下やコンプレッサ内部の異常摩耗による破損事故の原因となります。

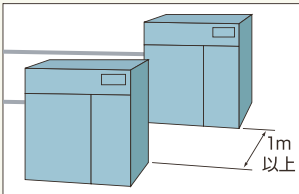
周囲温度が2〜40℃で腐蝕性ガスのない場所でご使用ください。
●0℃以下の使用は、ドレンの凍結によりコンプレッサ各部に作動不良が発生する原因となります。
●40℃以上の使用は、ベアリンググリスの劣化やピストンリングの摩耗を早め、寿命低下や破損事故の原因となります。
●腐蝕性ガスの雰囲気での使用は、コンプレッサの寿命低下の原因となりますので、換気に十分ご注意ください。

室内で湿気の少ない場所に設置してください。
●雨水がかかったり、湿気の多い場所では、漏電や火災事故を起こす危険があります。やむをえず屋外に設置する場合は、弊社事業所にご相談ください。

近くに爆発性ガス、引火性ガス（アセチレン・プロパンガスなど）可燃物のない場所に設置してください。
●不適当な場所では、爆発・発火事故の原因になります。

水平で基礎がしっかりしている場所を選び、がたつきのないよう床面に設置してください。
●設置が不安定ですと、扉の開閉がかたくなったり、異常振動や異音が発生する原因となります。

保守・点検が容易にできる場所に設置してください。
●コンプレッサの周囲に人が入って、十分に点検できるスペースを確保してください。

2〜3台を並列に並べて運転する場合は、間隔を1m以上あけて設置してください。
●コンプレッサどうしが温度影響を受け、コンプレッサの寿命低下の原因となります。

■電気容量と保守点検必要スペース（参考）

		モーター出力（kW）	電源（V）	配線容量：配線の最小太さ	配線容量：アース線最小太さ	配線容量：漏電遮断器定格電流	配線容量：モーター保護用漏電遮断器定格電流	保守点検必要スペース：正面（mm）	左面（mm）	背面（mm）	右面（mm）	上面（mm）
パッケージタイプ	ドライヤ付き	0.75	単相　100V	2.0mm/3.5mm^2	1.6mm/2.0mm^2	30A	16A	600以上	300以上	300以上	1200以上	500以上
		0.75	3相　200V	1.6mm/2.0mm^2	1.6mm/2.0mm^2	15A	4A	500以上				
		1.5		1.6mm/2.0mm^2	1.6mm/2.0mm^2	30A	10A					
		2.2		1.6mm/2.0mm^2	1.6mm/2.0mm^2	30A	10A					
		3.7		2.0mm/3.5mm^2	2.0mm/3.5mm^2	50A	16A					
		5.5		2.6mm/5.5mm^2	2.6mm/5.5mm^2	75A	32A		600以上			
		7.5		3.2mm/8.0mm^2	2.6mm/5.5mm^2	100A	45A					
		11		14mm^2	14mm^2	125A	60A					
	ドライヤ無し	0.75	単相　100V	2.0mm/3.5mm^2	1.6mm/2.0mm^2	30A	16A	600以上	300以上	300以上	1200以上	500以上
		0.75	3相　200V	1.6mm/2.0mm^2	1.6mm/2.0mm^2	15A	4A	500以上				
		1.5		1.6mm/2.0mm^2	1.6mm/2.0mm^2	30A	10A					
		2.2		1.6mm/2.0mm^2	1.6mm/2.0mm^2	30A	10A					
		3.7		2.0mm/3.5mm^2	2.0mm/3.5mm^2	50A	16A					
		5.5		2.6mm/5.5mm^2	2.6mm/5.5mm^2	75A	32A		600以上			
		7.5		3.2mm/8.0mm^2	2.6mm/5.5mm^2	100A	45A					
		11		14mm^2	14mm^2	125A	60A					
タンクマウントタイプ	−	0.2	単相　100V	1.25mm^2	−	10A	−	300以上				
			3相　200V	1.25mm^2	−	10A	−					
		0.4	単相　100V	2.0mm^2	−	15A	−					
			3相　200V	1.25mm^2	−	10A	−					
		0.75	単相　100V	2.0mm/3.5mm^2	1.6mm/2.0mm^2	30A	16A					
		0.75	3相　200V	1.6mm/2.0mm^2	1.6mm/2.0mm^2	15A	4A					
		1.5		1.6mm/2.0mm^2	1.6mm/2.0mm^2	30A	10A					
		2.2		1.6mm/2.0mm^2	1.6mm/2.0mm^2	30A	10A					
		3.7		2.0mm/3.5mm^2	2.0mm/3.5mm^2	50A	16A					
		5.5		2.6mm/5.6mm^2	2.6mm/5.6mm^2	75A	25A					
		7.5		3.2mm/8.0mm^2	2.6mm/5.6mm^2	100A	32A					
		11		14mm^2	14mm^2	125A	45A					
ハンディータイプ	−	0.2	単相　100V	1.25mm^2	−	10A	−					
			3相　200V	1.25mm^2	−	5A	−					
		0.4	単相　100V	2.0mm^2	−	15A	−					
			3相　200V	1.25mm^2	−	10A	−					
		0.75	単相　100V	3.5mm^2	−	20A	−					

※ブースタコンプレッサを除く。

定期点検について

コンプレッサを安全にかつ支障なく使用するためには定期的な点検が必要です。また、事業者に対し定期点検を義務づける法律もいくつかあります。点検の実施については取扱説明書をよく読んで行ってください。